

成 績 書

依頼者	住所	愛知県半田市州の崎町2番地12		
	氏名 (名称及び代表者氏名)	株式会社 鶴弥 代表取締役 鶴見 榮		
依頼事項		耐風圧性能試験（150 サイクル法）		
試験料	品名	F 形棧瓦 スーパートライ 110 サンレイ (全数釘打ち緊結工法)		数量 1 種類
成績 (結果)	結 果 : 適 合 ただし、試験方法は「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」第Ⅱ編 第2章標準試験及び建設省告示第1454号、第1458号に規定された数値並びに構造計算規定による。なお、試験瓦の有効瓦枚数は14枚及び地表面粗度区分はⅢとし、試験条件は下表のとおり。			
	繰返し引上げ荷重：3595N/9枚（3124N/m ² ）			
	施工地域・施工部位等区分			
	基準風速：42m/s		平均屋根高さ：7.0m	
	屋根の部位：棟端部		ピーク風力係数：-5.4	
	施工条件（施工材料及び緊結材）			
	試験瓦緊結方法	全数釘打ち緊結工法		
	野地板	コンクリート型枠用合板、(T 12×W 900×L 1800mm)		
	栈木・副資材	杉 (T 15×W 30mm、300mm ピッチ施工)、PP・PVC 製ルーフトープ(T 2.0×W 20mm、450mm ピッチ施工)		
	緊結材種類	野 地 板：コーススレッドねじ(φ4.2×57mm)、半ねじ加工、野地板短辺部 25mm 位置から 170mm ピッチ緊結 栈木・副資材：鉄製丸釘(#13×45mm)、垂木固定 450mm ピッチ緊結 試 験 瓦：ステンレス製リング釘(#12×90mm)、リング加工(釘先端部から 78mm)		
- 以 下 余 白 -				
受付施設	産業技術研究所（常滑窯業技術センター三河窯業試験場）			
試験料の成績（結果）は上記のとおりです。				
平成 14 年 5 月 28 日				
愛知県産業技術研究所長 久 保 泰 男				